

NEWS RELEASE

2015年12月18日

SOMPOホールディングスの介護事業戦略について

損保ジャパン日本興亜ホールディングス株式会社（グループCEO取締役社長：櫻田 謙悟）は、株式会社メッセージ（代表取締役社長 佐藤 俊雄）に対する株式公開買付け成立を前提とした、当社グループの介護事業戦略について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 背景

日本では高齢者人口が急速に増加しており、いわゆる「団塊の世代」が後期高齢者となる2025年には、75歳以上の人口が全人口の2割弱にあたる約2,200万人となる社会が到来します。また、少子化や家族の形態の変化に伴って、高齢の単身世帯・夫婦世帯が増加するなど、高齢者のくらしを取り巻く環境も大きく変化し、介護が必要となったときに希望するくらしの姿も多様化しています。こうしたなか、政府においても、介護に関する多様なニーズに対応した基盤づくりや、介護が必要な高齢者を社会ぐるみで支える環境づくりに向けて、さまざまな検討と対策がなされています。

2. 介護事業への参入意義と当社グループにおけるこれまでの取り組み

当社グループは、介護事業が「安心・安全・健康」に資するサービスを提供する「当社のグループ経営理念」に合致し、また、介護市場が周辺事業領域を含めてマーケット規模が大きく、今後も高い成長が期待できる分野であると考えております。

当社グループでは、これまで、2012年9月の株式会社シダー（以下、「シダー」）への投資事業有限責任組合を通じた出資（34%）、2015年3月の株式会社メッセージ（以下、「メッセージ」）との資本・業務提携（出資3.5%）、2015年12月のワタミの介護株式会社（新商号「SOMPOケアネクスト株式会社」、以下「SOMPOケアネクスト」）の完全子会社化など、介護市場における取り組みを強化・加速してまいりました。

今後は、「介護事業」を「損害保険事業」「生命保険事業」に並ぶコア事業と位置付けて、取り組みをこれまで以上に強化・加速し、現代社会においてさまざまな課題を抱える介護事業そのものを変革することで、社会的課題の解決に貢献していきたいと考えております。

3. 当社グループ介護事業会社各社の特長

各社が有する事業の特長を組み合わせ、フルラインアップの介護サービスをお客さまへご提供することで、時代の多様なニーズにお応えしてまいります。

(1) SOMPOケアネクスト

『レストヴィラ』『みずき』ブランドで、介護付有料老人ホーム113施設を首都圏中心に展開しております。特に高齢化の進行が予測されている首都圏において、施設介護の分野でより多くのお客さまに選ばれる最高品質のサービスを提供してまいります。

(2) メッセージ

大都市圏を中心に、『アミーユ』等のブランドで介護付有料老人ホーム183施設、『Cアミーユ』等のブランドでサービス付き高齢者向け住宅125棟を展開するほか、約400事業所から訪問介護等の在宅サービスを提供しております。2015年2月からは、新たな在宅サービス「在宅老人ホーム Zアミーユ」[※]を開始し、首都圏を中心にサービス提供範囲の拡大を計画しております。

※「在宅老人ホーム Zアミーユ」…老人ホームと同等のサービスをご自宅に提供することをコンセプトとする、介護保険サービス（定期巡回・随時対応型訪問介護看護）と介護保険外サービス（生活支援サービス、配食等）を組み合わせた定額制の在宅サービス。

また、当社関連会社であるシダーは、介護付有料老人ホーム『ラ・ナシカ』、デイサービスセンター『あおぞらの里』を展開し、リハビリテーションに重点を置いたサービスを提供しております。

4. 介護事業における品質向上に向けた取組み

お客さまに安心して介護サービスをご利用いただくために、当社グループが有するガバナンス、コンプライアンス、リスク管理のノウハウ等を介護事業において適切に導入し、お客さまの「安心・安全・健康」に資する最高品質の介護サービスを提供することを目指してまいります。

介護事業の運営においては、情報管理システムやデジタルデバイス、センサー技術等のICT（情報通信技術）・デジタル技術の導入・活用を進め、より一層安心・安全なサービスの提供と介護職員の負担の軽減を実現し、介護事業の高度化を図ってまいります。

また、介護サービスのご提供にあたって十分な人材を計画的に採用・育成する体制を構築するとともに、介護職員の処遇改善にも取り組み、質の高いサービスを継続的に提供してまいります。

5. 介護事業に関する諮問会議の設置

学会・業界を代表する、優れた知見を持った方々で構成される諮問会議を設置します。諮問会議においては、日本の介護事業におけるさまざまな課題の確認・整理と、解決に向けた議論を行い、当社グループの介護事業戦略や介護事業の進むべき方向性についての助言をいただきます。

6. 介護事業における将来ビジョン

当社グループは、グループが有する広範なネットワークやグループ事業を通じて培った経営資源やノウハウを活かして、介護業界トップクラスのポジションを確立することを目指してまいります。また、これまでご提供している保険に加えて介護サービスをご提供することにより、一人でも多くのお客さまに老後も「安心・安全・健康」な生活をお送りいただけるよう取り組んでまいります。

特に、介護が必要になったときにも住み慣れた地域で安心して暮らし続けたいとのニーズに対して、メッセージが首都圏で展開拡大を計画している「在宅老人ホーム Zアミーユ」をより多機能化し、ご自宅に医療・介護・予防・生活支援を一体的に提供するサービスの開発を検討してまいります。

当社グループは、より多くの高齢者とそのご家族の皆さまに最高品質の介護サービスをご提供することで、「世界に誇れる豊かな長寿国日本」の実現を目指してまいります。

以上



SOMPOホールディングスは当社およびグループの略称です。